

設置店募集!

2022



『シェアリングネイチャー』
それは、人が自然を尊重し、共生していく社会のキーワード。
公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会は
ネイチャーゲームをはじめとする
シェアリングネイチャー活動をおし
「自然と遊び、自然から学ぶ」にふれた生活
をおくる人の輪を広げる活動を行っています。

遊んで、
学んで、
楽しんで!

Sharing Nature Life

シェアリングネイチャーライフ

VOL. 36

特集

子どもと話す!

interview

豊岡短期大学こども学科教授

鈴木由美

Nature Game No.009

集中力&観察力アップ!〈カモフラージュ〉

Nature Game No.010

「聞く」「かく」「触る」を研ぎ澄ます〈目かくしイモ虫〉

Nature Game No.064

この夏、夜の自然と友だちになる〈夜は友だち〉

コツ

ネイチャー
ゲームで
遊ぼう!

<https://www.naturegame.or.jp/>

Contents

- 特集／子どもと話す!...p2
- 体験と学びを深めるネイチャーゲーム(松本信吾)〈目かくしイモ虫〉〈夜は友だち〉...p8
- ネイチャーゲームリーダーのあるある／〈カモフラージュ〉...p10



「自然が好き」で世界を変える

公益社団法人

日本シェアリングネイチャー協会

スポーツくじ

1000 BIG

スポーツ振興くじ助成金を受けて
作成しています

ネイチャーゲームで日頃、子どもたちと接する機会が多い指導員のみなさん。

子どもたちとうまく

コミュニケーションが

とれていますか？

話を聞けなかったり、

あっちへ行ったり、こっちで転がったり、

変なことを言ったり……(笑)。

子どもたちの会話コミュニケーションのコツを、

児童心理に詳しい鈴木由美先生(豊岡短期大学こども学科教授)に伺いました。

ネイチャーゲームで役立つ！

コツ

子どもと話す！

鈴木由美

(豊岡短期大学こども学科教授)

特集
interview



筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科生命医学専攻を満期退学し、聖徳大学に20年勤務。現在、豊岡短期大学こども学科で、他者に認めてもらいたい承認欲求の強い時代に、学生たちとグループ活動を通じて、自分の良さを見つけるワークを展開中。

子どもの「まだ、やるの？」に
指導員はあたふたとパニック!?

この特集では指導員の皆さんにアンケートを取り、日々のネイチャーゲームで、「いつ・どんな場面で、どんな会話のとき困ったか」を聞きました。すると、見えてきたのは、伝えることの難しさと、さまざまな年齢の子どもたちに興味を持たせるにはどうしたらいいかという悩み。

回答には「プログラムの中盤、次のネイチャーゲームに移るときに、子どもからの『まだ、やるの?』というひと言に困りました」「アクティビティに興味を持てず、つまらなさ

そんな態度とマイナス発言をする」など、興味がなさそうな発言をする子どもに困惑する声が多くあがりました。

皆さん、現場ではうまく声をかけて乗り切っていますが、内心はドキドキあたふたしているようです。活動が年齢によっても違ってくると思いますが、子どもと会話をするとき、どんな心構えを持っていると良いのでしょうか？ 鈴木先生にアンケートを見ていただきながら、お聞きしました。



たのに、途中で親に怒られて、そのまま引きずってしまうこともありますしね。とくに小さな子どもは、いま、そのときの気持ちを最優先してしまうんだな、と思っておくといいかもしれません」と鈴木先生。

たしかに、楽しそうに参加していたのに、最後になって「今日はおもしろくなかった」という子が

ずっと
キョロキョロ
している

『幸せホルモン』オキシトシンと
子どもに寄りそうオウム返しがかギ

小学生低学年くらいまでの子どもは自分の気持ちが最優先。小学校中学年くらいになると斜に構える子、困らせる子はいれるもの。これを前提として、さらに「コミュニケーションをとりやすくするヒントは？」

「小学校3年生くらいになると、下の年齢の子の面倒を見たいという気持ちが出てくるんです。そして、実際落ち着きのない子にその役割をさせると、『幸せホルモン』といわれるオキシトシンという物質が出て、安定するそうです。

異年齢の活動の場合、小学校中学年くらいの子と4〜5歳の子を組ませる方法も有効でしょう。」

そして、指導員の皆さんが常に心がけている『受け身の姿勢』にもポイントが。

「たとえば子どもが黄色い花を見つけたと喜んでるとき、子どもの言葉をオウム返しして共感を示すことがありますよね。

実はこのときの子どもの言葉は、3種類に分けられます。黄色い花を見つけたという『事実(できごと)』・お花を見つけて嬉しいという『感情(気持ち)』・レモンより黄色いなどの『思考(考えたこと)』——。オウム返しするとき、この3つのうちどれを返しているかを意識すると、子どもの『わかってもらえた!』という気持ちがより深くなります。」

あんなに楽しそうに活動していたのに、
つまらない……ってどうしてなんだろう？

「自分と他者、周囲の人の気持ちができるかというのは、

子どもの年齢、発達の段階によって違いがあり、小さい子はまだ自己中心的。小学校4年生くらいにやっと

あっち、
行っちゃう

おしゃべり
に夢中

●△×◎□
◇@★
※☆☆☆

ずっと
話しかけて
くる

ほぼ1歳刻みで異なる 子どもの特性

年齢ごとの 特性に合わせた 「子どもと話す」ツィ」

年齢ごとの大まかな特性を知ると、子どもへの理解が深まり、「なんでこういうことを言うの?」「なんでわかってももらえないの?」という戸惑いも少なくなります。

鈴木先生によると、小学校1〜2年生くらいまでは、自分と他者の区別があまりついていないのだから。「相手や周りのことを考えて行動しよう」と言っても限界があるようです。

それを念頭に置きながら、「自分が!」の時期の子にはその子の気持ちを代弁してみよう。そして「わたしとあなた」という2人の関係性を意識し始めるころの子には、指導員自身やほ



3〜4歳



5〜6歳



小学
1・2年生



小学
3・4年生

子どもの気持ちを受け止めることが
大切なことですー!

この年齢は「ジコチュー」が 当たり前と心得よ。

自己中心性が強く、他者の気持ちはわからない時期。自分が楽しかったら、ほかの人も楽しいと思っている。その子の気持ちを受け止める声かけをしつつ、ほかの人にも目を向けることを促す声かけが有効。

「●ちゃんは、違う葉っぱを見つけてるよね」「●くんはまだ葉っぱ探しているね」とほかの子の様子をそれとなく伝えてみる。まだわからない時期でも、伝えることは大切。そして、親と離れることに不安を抱きやすい時期でもあるので、できれば親と一緒に参加することが望ましい。

この年齢は年長で一番上に立つ

自覚が芽生える

それまでの自己中心的な意識から成長して、ほかの人の「していること」がわかるように。とはいえ、ほかの人の気持ちまではまだ想像が及ばない。そのため「●くんは、楽しんでるね」「●ちゃんが嫌がっているよ」と、ほかの人の気持ちを言葉にして教えてあげることが大切。そして、5〜6歳になると、保育

園や幼稚園では「年長」として扱われるため、その自覚も出てくる。親と離れたくないけれども、親の指示を受けたくないと思いはじめる時期でもある。親子で参加している場合は、「子どものやることは、そばで見守ってあげてくださいね」のように、親に子どもとの関わり方を伝えてみて。

ところが一転、最年少になって 振り出しに戻る

小学校に入り、それまで年長者だった立場が今度は最年少に。そのため、少し幼くなる傾向があり、指導員が細かく見守る必要がある場合も。一方で、少しずつほかの人の気持ちがわかるようになる。

することもわかるように。それまではほかの人の様子や気持ちを伝えることが必要だったが、自分で気づけるようになったので、「●ちゃんがまだ遊んでるよ!」とわかっていることを人から言われると、うるさく感じる。その子がほかの子のことを気づいたときに、「気づいたんだ、すごい!」と伝えるほうが大切。

子どものくせに、子ども扱い がイヤなギャングエイジ!

小学3〜4年生はなんでも自分でやりたい時期。親とは離れて、好きなようにやらせるのが望ましい。「なんでそんなことやるの?」「それ、おもしろいの?」などと、斜に構えた発言もするが、本当に興味を持つてのことなので、否定的にとらえずに説明すると納得することも。また、「自分とほかの人」という

二者の関係から、第三者の存在を意識しはじめる年齢。自分と友だちが楽しそうにしているのを「楽しそうだったね」と言われるなどの経験を積み重ねて、「まわりの人が見ているからきちんとしなくてはいい」「まわりに迷惑をかけてはいけない」という道徳的な気持ちが生まれてくる。

子どもと話す

ポイントは
これだ!!

目線を
合わせる

みてみて!

よく
見つけたね!

一緒に
ようこそ

これ
なあに?

なんだろっ
ねー?

きいて
きいて!

感じたま
まを伝える

すごいね!

感じた
ことを
否定しない



子どもとの
コミュニケーションを
図るポイント

ネイチャーゲーム指導員
自然案内人の
心がまえ

1 「教える」よりも、わかちあおう

2 受け身になろう

3 チャンスを逃さないで

4 体験第一、解説はあとで

5 楽しさは学ぶ力

ネイチャーゲームの
理念に立ちかえれば
いいことね!

ね」としっかり受け止めると、本当
は何がやりたいかを知るチャンスに
なるとも。
子どもの気持ちを先回りせず、受
け身待ち、わかちあおう。ネイチャー
ゲームの基本に立ち戻ると、おのず
と子どもとのコミュニケーションも
うまくいくのかもしれない。

鈴木由美先生

Report

私が養成講座を通じて
感じたこと

Event Report 1

2022年4月29日～5月1日
寺本望(東京都)

リーダー取得後、救急法付きネイチャーゲーム
リーダー養成講座(通称「3資格講座」)にスタッフ
として参加しました。

各回共に、これから自然の中で何かを始めたい
!と、参加者がグググツツしている様子が見受け
られ、別れを惜しみながら教室を後にする姿が印
象的でした。



様々な業種の方と繋がり
ができることも魅力の1つだ
と思います。また、MFA care
ousも同時に取得できるこ
の「3資格講座」は、自然体験
活動を行うきっかけづくりに
うってつけだと思います。

SDGsとネイチャーゲームが
めざす未来。世界は変わる!

Event Report 2

2022年6月11日
佐藤さとみ(北海道)

まほろばクラスームでは、まほろばの会さん
が奈良市内の小学校で実施されているSDGsの
授業を体験しました。



ネイチャーループを通して、
私たちが自然や動物とどう繋
がっているかを考えるとともに、
SDGsとネイチャーゲームが
めざしている未来が大きく重なる
ことがよくわかりました。
「自然が好きだな、自然と繋
がりを感じられる人が増えれば
世界はきっと変わる!」——そ
れを信じて、私も頑張りたいと
思いました。



被災地
復興支援情報

地震発生で「お茶っ同窓会」再延期……
改めて「3・11を忘れない」と決意

2022年6月15日
菊地 豪(宮城県協会)

東日本大震災から10年を迎えた昨年「お茶っ
同窓会」を開催する話が出ましたが、コロナの影響
で延期となり、今春の開催を考えていました。
しかし、11年目の「3・11」を無事に迎え、震災の
ことを忘れていた3月16日深夜、福島県沖を
震源とする地震が発生しました。久しぶりの大
きな揺れに、仙台市内の我が家は食器がかなり壊れ、
片づけに数日かかりました。

知り合いの家の塀も倒れ、東北新幹線は脱線の
影響で5月中旬まで福島・仙台間の運行が止まり、
被害がかなり出ました。そのため、春に開催予定
の同窓会は、またまた延期に……。

「お茶っ」を開催していた雄勝の方たちが心配
でしたが、連絡すると、揺れは大きかったけれど
「仏壇の花が倒れたくらいで被害はないとのこと。
皆さん、津波がなくて良かった!」と、口をそろえ
ていました。

今回の地震で改めて、「3・11」を忘れない、い
つも備えておかなければいけない!と、気持ちを引
き締めさせられました。

いま、雄勝には大きな防潮堤ができ、新しく生ま
れ変わりました。でもコロナの影響なのか、人が
いなくて寂しい感じがします。また、近くの大川
小学校も震災遺構として整備されましたが、こ
ちからも人が少なく、時間とともに
に風化していくのではない
かと心配しています。

「お茶っ」を開催すると
きは、ぜひ皆さんに足を運ん
でいただき、現状を見ていた
だけたらと思います。皆さん、
見に来て下さいね。



News

2022年度助成金採択状況

下記の助成金が採択されました。
■令和4年度スポーツ振興くじ助成事業
◆ネイチャーゲーム情報提供事業(本誌を含む
チラシ・パンフレット作成及び情報の提供)

2022年度永年会員情報

当協会では、会員を永年続けてこられた方を表彰
しています。2022年度は「10年継続会員」
210名、「20年継続会員」241名、「30年継続
会員」76名が誕生! 該当する方には、6月に「記
念バッジ」をお送りしました。



10年会員
バッジ



20年会員
バッジ



30年会員
バッジ

シェアリングネイチャー奨励賞 発表

【団体部門】
優秀賞 神奈川県シェアリングネイチャー協会(全
国研究大会in 神奈川)

専門委員会報告

- 指導者養成委員会——2022年2月2日(水)
 - ◆インストラクター研修講座について
 - ◆インストラクター認定二次審査
 - ◆リーダー向けNEAL補講の検討
 - ◆2022年度コーディネーター講座
 - ◆2022年度全国研究大会の中止
 - ◆HP指導員専用ページについて、ほか
- 安全対策委員会——2022年3月15日(火)
 - ◆2021年度リスクマネジメント関連報告
 - ◆2021年度ヒヤリハット報告の共有
 - ◆安全対策関連講座の学習内容整理
 - ◆2022年度の取り組みの検討

全国一斉 シェアリングネイチャーの日

「珍樹ハントしよう!」

毎年10月第三日曜日は「全国一斉シェアリングネ
イチャーの日」。今年も身近な自然を楽しみなが
ら過ごしてみませんか?

●実施日: 10月16日(日)

詳細は本誌最終ページをご覧ください。

安全のクローバー月間

シェアリングネイチャー・ネイチャーゲーム活動
の安全対策を充実させ、イベント等での"事故"を

口"をめざす安全月間です。詳細はHPまで。

●期間: 2022年10月
(1ヶ月間)



あなたの家で眠る「お宝」で 社会貢献を!

皆様のご家庭で眠っている不用品をお送りいた
だと、その査定額が日本シェアリングネイチャー
協会に寄付されます。対象となる「お宝」は、ピ
アノや骨董品、未使用のはがきなど、多種多様!
会員の方には本誌に案内チラシを同封します。会
員以外の方は下記までお問い合わせください。
jimukyoku@naturegame.or.jp(担当: 渡辺)

【お詫びと訂正】
情報誌『シェアリングネイチャーライフ Vol.35』に誤
りがありました。下記の通り訂正し、お詫び申し上
げます。
P7中段「被災地復興支援情報」本文2行目～
【誤】球磨村を通る国道219号線は熊本地震の復
旧工事が進み、通行許可証がなくても通れるよう
になっていましたが、球磨川を挟んだ対岸のJR肥薩線
は、線路が浮き上がったまま錆びついています。
【正】昨年7月の豪雨によって被害を受けた国道219
号線は復旧工事が進み、通行許可証がなくても通れ
るようになっていましたが、球磨川対岸のJR肥薩線
は、線路が浮き上がったまま錆びついています。

「自然体験」をさせることが 大事ななの？

自然の中で子どもと過ごすとき、子どもに「豊かな自然体験をさせなきゃ！」って思っている。こんな遊びもできるよ、あれにも気づかせたい。大人が何かを提供しないと……（焦り×焦り）（笑）。

私も最初はそう思っていました。でもそうすると、子どもも私自身も楽しくないんですよ。せつかく自然の中に出ているのに、お互い、なんか窮屈になっている。それでは意味ないですよ。私が現場で保育しているとき、保育者が「提供する」ことをあきらめたら、大きな変化が生まれました。子どもたちが、私が気づきもしない面白いもの、不思議なものを発見して遊び始めたのです！

それには私のほうがびっくりでした。そのときに、「子どもの感性は本当にすごいな！」「それを引き出す自然の懐は本当に深いよ！」「こういうことを実感したのです。」

子どもたちの感性は、受け止められることで確かになる

森の中は自然の懐に身をまかせよう

自然の中で子どもと関わるときの 大事な姿勢とは？

①自然の懐の深さに任せて、 子どもたちをそこに誘う。

自然の持っている多様性・応答性・豊かさは本当にすごいですよね。いつも大人の想定を超えてきます。

そんな自然の豊かさに任せて、その場に誘うのが大人の姿勢として大事になってくるでしょう。誘う場所は、「それしちゃダメ！」などという制限があるべく少ないところがいいですね。

②子どもの感性や能力を信じ、 余計な邪魔をしない。

大人が何かをやらせようとすると、子どもはその枠内でしか力を発揮できません。

自然の中で発揮される子どもの感性を信じ、また自分のできることや危険なことがちゃんと判断できる子どもの力を信じて、口や手を出さずに邪魔をしないことが、大人の姿勢として大事です。

③子どもの感性を受け止めるのが 大人の役目。自らが自然を楽しむもう！

では、大人は自然の中に誘うだけで、あとは何もしないのでしょうか。いえ、一番大事な役割が残っています。それは、子どもが感じたことを

「受け止める」ことです。

レイチェル・カーソンは、著書『センス・オブ・ワンダー』の中で、「子どもの『センス・オブ・ワンダー』をいつも新鮮にたもつづけるためには、（略）感動を分かち合ってくれる大人が、すくなくともひとり、そばに必要があります。」と述べています。子どもたちの感性は、受け止められることで確かになり、逆に否定されることで失われていきます。

子どもの感性を瑞々しく受け止めるためには、大人こそが自然に心を開き、美しさ・不思議さ・神秘さを味わう経験が続けたいですね。

そのためには、子どものためではなく、自身自身がネイチャーゲームや自然観察、散歩などを楽しむ経験をしてほしいと思います。

この夏はぜひ、子どもたちと一緒に、いや、むしろ子どもたち以上に、自然の中でネイチャーゲームに没頭してください！

大人こそ 自然に 心を開こう！

こんにちは！シンゴリラこと松本信吾です。
今回は、「あなたはネイチャーライフを心から楽しんでいますか？」という根源的な問いを投げかけてみます。
子どもの心と響き合って活動をするためには、まず大人が自然を楽しまなきゃ始まりませんよ！

体験と学びを
深める
ネイチャーゲーム

松本信吾
岐阜聖徳学園大学
教育学部教授

1968年福岡県生まれ。保育者一筋20数年、愛称「シンゴリラ」として子どもたちに大人気の保育研究者。前任の広島大学附属幼稚園では、園を「森のようちえん」化して、森での保育を模索・実践し、現在に至る。著書『身近な自然を活かした保育実践とカリキュラム』（中央法規）

子ども同士で遊ぶのが一番。
子どもは自分の力がわかっている！
引用文献：『センス・オブ・ワンダー』
レイチェル・カーソン著／上遠恵子訳（新潮社）

ネイチャーゲームの楽しさを伝える動画

この夏おすすめの
ネイチャーゲームはこちら



〈夜は友だち〉



〈目かくしイモ虫〉

松本先生も寄稿しているアクティブラーニングの実践書『体験と学びを深めるネイチャーゲーム』。幼児と取り組むネイチャーゲームのヒント満載です！

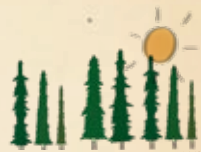


日本シェアリングネイチャー協会
2,420円(税込)



この本の発行を記念したオンラインセミナーの動画をレンタル配信！

●写真提供／松本信吾



イラスト／いのうえみさお

(会報61号[2008.3.15]「ネイチャーゲームの森」より構成)

個人の考えから行動するのではなく、自然との深い関わり
の感覚を保ちながら行動するということです。



私たちのビジョン

日本でのネイチャーゲーム普及35周年を迎えた2021年秋、改めて「私たちの目指すもの」を端的に、わかりやすいメッセージで表現することとし、ここに発表いたします。



www.toto-dream.com www.toto-growing.com
 ❶19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。私戻金も受け取れません。
 運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター



Present

応募締め切り:2022年8月15日

鈴木由美先生の
サイン入り！

特集で登場した鈴木由美先生が共同執筆した、幼保の先生向けのカウンセリング専門書。子どもたちだけでなく、保育者の方々への鈴木先生の温かな眼差しが感じられます。
(2,090 円税込／誠信書房)

本誌表紙イラストをはじめ、子どもや自然を生き生きと描く絵本作家・矢原由布子さんの新刊本。季節ごとの植物との出会いがさらに楽しくなります サインスタンプ付き!
(2,090円/アノニマ・スタジオ)

2021年に購入者特典で話題になった「森の色あわせカード 和の伝統色」。日本の伝統色を四季に絡めて厳選。色をあわせるだけでなく、色の名前も楽しめます！
(特別セット／ネイチャーゲームショップ)

1. お名前 2. ご住所(会員番号) 3. 本誌の評価(A.とても良い/B.良い/C.普通/D.良くない) 4. 良かったコーナー 5. プレゼント希望(①/②/③) 6. ご意見・ご要望 7. 本誌をどこで入手しましたか?



ハガキは様で
POST CARDにも!

自然を楽しむグッズがいっぱい!

ネイチャーゲームショップ

検索

click !

第17回全国一斉
シェアリングネイチャーの日

珍樹ハントしよう!!

樹木の幹や枝に、動物や有名人にもっくりな模様や形を見つける遊び「珍樹ハント」!

楽しみ方

1

自宅の近所や公園など
木々がある自然に行く

2

木々の中から
「珍樹」をさがす

珍樹ハント7つのコツ →

ぜひ SNS にも投稿して、
全国各地の珍樹と一緒に楽しみましょう!

f 全国一斉シェアリングネイチャーの日
(グループページに投稿してください)

Instagram #珍樹ハント
#全国一斉シェアリングネイチャーの日



珍樹ハンター
小山直彦

珍樹ハントの楽しみは、
樹木におもしろい形や模様を見つけてから始まります。
想像力を使って名前をつけ、
珍樹という自分だけのキャラクターを創造すると、
樹木に対する愛着が生まれます。
その後は安否確認と称する再会を繰り返し、
次第に親密な関係へと発展。
「樹木と対話ができた!!」となれば大願成就です。
樹木とのふれあいをより深められる珍樹ハントを、
ぜひ楽しんでみてください。



珍樹コンテスト 開催します!

珍樹を見つけたら
事務局 ↓ までメールでお知らせください!
zenkoku1sei@naturegame.or.jp

対象 ▶ 2022年10月中に撮影した珍樹写真
応募期間 ▶ 2022年10月31日(月) まで

メールの項目

- ① 珍樹写真(添付) ② 珍樹タイトル ③ 撮影地: 都道府県
 - ④ 撮影地: 公園の名前など ⑤ 撮影者コメント(20文字程度)
 - ⑥ 撮影者のキャンペンームなどウェブなど広報媒体に紹介して良い名前
 - ⑦ 撮影者の氏名 ⑧ 連絡先メールアドレス
- ※①~⑥についてスタッフが公式インスタグラム、情報誌等、広報媒体で紹介予定です。



賞・賞品 ▶ 珍樹ハンター賞

コンテストに応募いただいた「珍樹」から、限定3作品
に記念品をプレゼント!

- 珍樹ハンター賞の受賞は、HPにてお知らせします。
- 珍樹ハンター賞のプレゼントは、元祖珍樹ハンター
小山直彦氏と相談中です。お楽しみに!



指導員向け オンラインイベント開催!

日 程: 9月3日(土) 19:30 ~ 21:30

会 場: オンライン(Zoom ミーティング)

講 師: 珍樹ハンター小山直彦氏

対 象: ネイチャーゲーム指導員

参加費: 3,000円

主 催: (公社)日本シェアリングネイチャー協会

珍樹ハントの世界を知り、珍樹ハントの心得や7つのコツをオンラインで学びます。

全戸一斉シェアリングネイチャーの日に向けて、
珍樹ハンターから「珍樹さがし」のコツを直接聞けるチャンス!
ネイチャーゲーム指導員限定で、深掘りします。

お問い合わせ/お申し込み: メール seminar@naturegame.or.jp (担当: 三好)

TEL 03-5363-6010 (土日祝日を除く 11:00 ~ 16:00)

※担当者がテレワークの場合があります。お問い合わせはメールをお願いします。

設置店募集!

ご連絡ください!

シェアリングネイチャーライフ Vol.36 通巻117号
発行日 2022年7月15日
発行人 日置光久
発行所 公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-13-17
ワークスナカノ2階
Tel. 03-5363-6010 Fax. 03-5363-6013
メール jimukyoku@naturegame.or.jp

編集: 藤田航平・豊国光菜子・校條 真(風韻社)
デザイン・DTP: 花平和子
表紙イラスト: 矢原由布子
本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断掲載を禁じます。

編集後記

今号の特集では事前にアンケートを実施! 全国からの
現場の声に「わかる～」の連続、そして鈴木由美先生
の言葉に「なるほど～」がいっぱい! ご協力頂いた皆
様に感謝!(藤田)

スポーツツクビ
BIG
スポーツ振興くじ助成金を受けて
作成しています